

地域のメディカル・イノベーションエコシステムの実現に貢献

次世代創造医工情報教育センターの設置

(令和4(2022)年4月)

医工情連携による

医療分野における新たな価値創造を推進

- 学長直轄の組織として創設し、データサイエンス部門とアントレプレナーシップ部門を両輪とし、学部学生へのアントレプレナーシップ教育及びデータサイエンス教育を実施
- 医学的課題解決を目指した分野横断的共同研究を促進
- 学部学生・大学院生の若い斬新なアイデアを発表するピッチコンテストを実施するとともにアイデアを利活用した医療機器・システム開発を推進し起業を支援



地域の中核大学としての
教育研究機能の強化

学生発ベンチャー・大学発ベンチャー・
病院発ベンチャーの創出

Well-beingに資する医療機器や
アプリケーション等の研究・開発促進

オープンイノベーション促進と
地域の課題解決への更なる貢献

医工情連携を踏まえ社会課題の解決に貢献する
多様な医療系人材の養成を目的とした新たな
教育組織（学科）の設置構想を検討中

産学官連携部門の外部法人化に向けて

産学官連携実施法人の概要



機能

- 競争領域を中心とした大型共同研究の実施
- オープンメディカルイノベーションの推進
- 資金調達支援
- 知財マネジメント、知財権利化支援
- スタートアップ創出支援、地域外スタートアップ誘致
- 実証事業マネジメント

他大学や
自治体など
地域連携
の更なる強化

「組織」対「組織」の共同研究をさらに加速
させるとともに円滑な民間資金獲得による
経営基盤の強化を実現

令和6年度に外部法人化（産学官連携実施法人等）
を目指している。その準備組織として令和3年11月に
産学官連携実施法人設置準備室を設置した。

また、産学官連携実施法人の設置にあたっては、
地域の大学、企業及び自治体からの参画を検討している。
競争領域を中心とした大型共同研究の実施やオープン
メディカルイノベーションの推進だけでなく、競争的
資金獲得支援、ギャップファンド提供、知財マネジメン
ト、知財権利化支援を積極的に実施し、外部資金の獲得
を推進する。